

記者資料提供（令和2年7月30日）

神戸新交通株式会社 総務課

TEL：078-302-2500 FAX：078-302-4504

## 自社基準による列車検査日変更の失念について

神戸新交通株式会社ポートアイランド線の車両において、当社が定める車両の検査周期（3日間）を超過し運行していたことが判明しました。

### 1. 判明日時

令和2年7月30日（木）午後1時頃

### 2. 発生場所

神戸新交通ポートアイランド線車両基地（神戸市中央区港島6丁目9-2）

### 3. 状況

- (1) 当社の車両実施基準では、列車検査は3日を超えない期間ごとに、電車の主要部分（台車、集電装置）について、係員が外部より目視等で検査することとしている。
- (2) 令和2年7月25日（土）に列車検査を行った列車について、当社の基準では、3日を超える29日以降運行することはできないところ、29日の朝ラッシュ時に運行した後、列車検査を実施した。
- (3) この結果、当該列車は周期を1日超過したこととなる。  
（走行時間 約3時間、走行キロ 約60km）

※鉄道車両の検査には、各鉄道事業者が周期を定める列車検査（当社は3日周期、事業者によっては14日周期）がある。この他に国の技術基準省令で定められた月検査（3ヵ月周期）、重要部検査（4年周期）、全般検査（8年周期）がある。

### 4. 原因

車両の運用計画表が週単位になっており、週またぎにおいて変更を失念したため。

### 5. 再発防止策

- (1) 車両の運用計画表については、係員が確認しやすい様式に変更する。
- (2) これまで車両の運用計画を作成する際には、係員2名でダブルチェックを行っているが、軽微な変更の際は、ダブルチェックを行っていない場合があったため、今後は全ての変更についてダブルチェックを行う。
- (3) 運用計画のシステム化を含めた更なる再発防止策を検討中である。